

第 1905 回例会報告

令和 8 年 3 月 19 日(木)晴



◇会長告知◇会長 小口 直久
皆さん、こんにちは。本日も例会にご参加いただきありがとうございます。

まずは本日のゲストのご紹介をさせていただきます。本日は、クラブ会報・雑誌広報委員会担当例会として、河西会員のご息女である優子さんをお迎えし、「スマートフォンの使い方」についてご指導いただきます。日常生活や仕事において欠かせない存在となっているスマホですが、改めて正しい使い方や便利な活用方法を学ぶ良い機会になるものと思います。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

もう一人、長野県第 15 団ガールスカウト小日向みちほ団長をお招きしております。ガールスカウトの活動状況の報告等お話いただいた後、助成金を贈呈させていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

先日、ガールスカウトのフライアップ式に、諏訪湖ロータリークラブを代表して参加してまいりました。

フライアップ式は、子どもたちがそれぞれの成長の節目を迎え、一つ上のステージへと進む大切な儀式です。小学生から高校生まで、立場は違いますが、少し緊張しながらも、前向きな子どもたちの姿が、とても微笑ましく、心に残る光景でした。一人ひとりの表情や立ち振る舞いがとても印象的で、その姿に自然と心が温かくなるような思いがいたしました。未来へ向かって歩み出す姿から、たくさんの希望と可能性を感じさせていただきました。

また当日は、日頃の活動への敬意と、今後のさらなる発展を願ひ、当クラブより助成金5万円の目録を贈呈させていただきました。ガールスカウトの皆さんが、これからも安心して活動を続け、多くの経験を積んでいく一助となれば幸いと考えております。

ガールスカウトの活動は、自立心や協調性を育てながら、地域や社会、また世界のために「誰かのために行動する心」を大切にされています。その姿は、私たちロータリーが大切にしている「超我の奉仕」の精神と重なるものがあると感じました。子どもたちの真剣な姿勢や仲間を思いやる心に触れ、私たち大人が学ぶべきことの多さを改めて実感いたしました。

これからも、ガールスカウトの皆さんと一緒に、諏訪湖の清掃活動など協働にて取り組んでいくことの大切さを、改めて感じた次第です。諏訪湖というかけがえのない地域の財産を守り、次世代へと引き継いでいくために、子ども

たちとともに汗を流しながら活動することは、大きな意義があるものと感じております。

青少年の健全育成は、ロータリーの重要な使命の一つです。今回のフライアップ式に参加させていただき、子どもたちの成長に寄り添い、共に歩んでいくことの大切さ、そしてその中で育まれる「奉仕の心」の尊さを改めて実感いたしました。また、小日向団長をはじめ、本日ゲストの優子さん、そして日頃より子どもたちを温かく見守っておられる団員、保護者の皆様に、改めて心より敬意を申し上げます。この貴重なご縁を大切にしながら、今後も地域の子どもたちとともに歩む活動を積み重ねてまいりたいと思ひます。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

◇幹事報告◇ 幹事 成山秀幸

【回覧】国際ロータリー第 2610 地区米山学友会創立20周年記念式典および復興支援活動見学のご案内、ミナダオの風



【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	33 人	9 人	13,000 円
出席対象	30 人	前回累計	507,000 円
出席者数	21 人	累計	520,000 円
出席率	70%	目標額	70 万円
前回修正出席率	%	達成率	74.4%



本日は、クラブ会報・雑誌広報委員会担当例会です。河西優子さんをお招きし、スマホの有益な活用法を伝授いただけたらと思います。また、長野県第 15 団ガールスカウト小日向団長をお招きし、助成金を贈呈いたします。ゲスト皆さんのお話を楽しみにしております。宜しくお願ひ致します。

小口直久

小日向様、河西優子様、本日は宜しくお願ひします。

萩田均

3 年に 1 度の行政入札がありました。多少減額にはなりましたが落札できました。3 年間はロータリーを続けられそうです。

成山秀幸

河西優子様 お忙しいところ有難うございます。本日は宜しくお願ひします。

高林一紀

優子さんお久しぶりです。お話楽しみにしています。宜し

